



「大物が釣れた!!」  
◇遊遊ガーデンでの魚釣り



今回の企画は、町村合併で新しく誕生した自分たちの住む北秋田市を知ろうという試みの一つであり、保護者を含めた総勢35人が参加しました。  
遊遊ガーデンでは釣りなどを楽しんだほか、湊正俊さんを講師に迎え、マタギ文化に関する講話を聞いたうえで、資料館を見学しました。

### ●子ども会活動など 鷹巣地区子ども会事業 「マタギ文化を学ぼう」

7月9日、北秋田市鷹巣子ども会育成連絡協議会（湊屋啓二会長）による企画、北秋田市探訪「マタギ文化を学ぼう」が行われ、子どもたちが秋田内陸線に乗って列車の旅を楽しみながら、マタギ文化に親しみました。  
子ども達の豊かな体験活動及び放課後や休日の安心・安全な居場所づくりをめざして、地域子ども教室推進事業がはじまりました。  
北秋田市子ども未来塾では、平日の放課後を中心に、9つの教室を児童館や小学校、公共施設で開催しています。

### ●地域子ども教室推進事業 「北秋田市子ども未来塾」



「ジャンケンゲーム」  
◇栄子どもいきいきタイム

### 「短冊に願いをこめて!」 ◇西部子どもいきいきタイム



梅雨の晴れ間の見学  
今年度も元気に学んでいます

鷹巣地区に住む、60歳以上の方々が見学「高鷹大学」では、7月5日～8日の4日間、参加者240名で市内探訪を行いました。  
合併して市の施設となったところを見てみようということで、今回は合川地区を訪れました。  
最初の施設は「まどび学園（山村留学センター）」でした。通年留学の子どもたちの生活について話を聞き、感心する声が多く聞かれました。  
2日目までは雨で、3日目からようやく予定していた翠雲公園で、咲き始めのあじさいを見ながら昼食を摂ることができました。  
次の施設は、「上杉あいターミナル」でした。木の香りとIT研修室に、うらやましさを感ぜずにはいられない様子でした。

### ●高齢者の学習活動 60歳からのカレッジライフ 高鷹（こうよう）大学



インターハイに出場が決まった選手たち（フェンシング男子団体・女子個人・ソフトテニス男子個人→両端の男子）

### ●学校 合川高校の 活動を紹介します

今年の全県総体では、フェンシング競技（男子団体・女子個人）とソフトテニス男子個人で好成績を収め、千葉で行われるインターハイ出場が決まりました。



介護福祉学科では、市内の福祉施設で介護実習。生徒たちは、入所されているお年よりの皆さんと接し、多くのことを学びました（5/16～6/24）。



# 学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 子ども会 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する  
皆さんを応援します

北秋田市  
教育委員会



## 市民の皆様の「学ぶ」姿をご紹介します

地域や学校で、様々な学習活動が行われている北秋田市。広報では「学びの広場」と題し、いきいきと活動されている市民の皆様を紹介するページを設けました。  
第1回目となる今回は、盛岡市で紹介された陶芸教室のようすや、マタギ文化を学んだ子ども会活動のようすなどをご紹介します。



県外で公民館活動（陶芸教室）を紹介  
（盛岡市西部公民館で）

6月29日、中央公民館の鷹巣陶芸教室（25名）が盛岡市西部公民館において開催されている「北東北三県公民館活動作品紹介展」の視察研修を行いました。  
今回は盛岡市民からも高い評価を受けました。  
県外における活動紹介という貴重な体験と相互の情報交換もでき、縄文文化に対する一層の理解を深めました。  
この研修成果を今後の更なる技術向上につなげていきたいと思っています。  
みなさんもぜひ「縄文文化」に親しんでみませんか。

### ●公民館活動

「縄文野焼展」を県外発信  
◇作品を盛岡市西部公民館で展示

新市をもっと知りたい  
◇七座公民館夢農楽講座

7月9日、七座公民館では、新市が誕生して市民交流の第一歩として「広い市をもっと理解しよう」と移動研修を行いました。  
合川地区では、公民館・体育館・鎌沢正法院と丈六延命地藏菩薩像・翠雲公園・北欧の杜公園。森吉地区では森吉山ダム広報館・浜辺の歌音楽館。阿仁地区ではマタギ資料館・伝承館・異人館・花しょうぶ園・ふるさと文化センターを視察しました。  
一日で駆け足の研修でしたが、参加者は初めて見る施設が多く、感心の連続でした。

### 花しょうぶとともに ◇阿仁公民館講座

7月9日、公民館講座「茶道教室」が今が見ごろの花しょうぶ園に場所を移し、茶会が行われました。  
花しょうぶ園を訪れていた鷹巣七座公民館の市内巡り研修の方々、遠くは岡山県から観光で見えられた方々など、多くの方々が花しょうぶを眺めながらお茶をたしなまれ、良い記念になったと喜ばれました。



### 生き生き大学移動研修 ◇介護についての勉強

生き生き大学移動研修が受講生35名が参加し、7月11日に秋田看護福祉大学において行われました。  
午前「認知症初期の対応」「介護の受け止め方」について学び、午後は実技実習に入り「家庭の道具でできる介護」を勉強しました。  
阿仁出身の佐々木学長の講話では、「老人より長生きすべし」とエールもいただきました。  
「老老介護」が切実な今日、実り多い1日でした。



介護の実技を学びました  
（秋田看護福祉大学で）

